

報道関係者 各位

平成 23 年 3 月 29 日
一般社団法人 日本医療経営実践協会

——医療界の新資格「医療経営士」、第2回3級資格認定試験を実施——
377 人が受験、257 人が合格。全国の医療経営士(3級合格者)は 647 人に

医療経営の現場に求められる人材「医療経営士」の養成に取り組む一般社団法人日本医療経営実践協会（代表理事＝吉原健二・厚生年金事業振興団顧問）は、3月13日(日)に第2回「医療経営士3級」資格認定試験を実施しました。東北地方太平洋沖地震の影響を受けたにもかかわらず、受験申込者数517人のうち合計377人が受験し、257人が合格しました。

昨年9月23日実施の第1回同試験と合わせ、累計受験者数は880人(暫定*、累計受験申込者数1,046人)、累計「3級」合格者数は647人(暫定*)となりました。

合格者は、当協会への入会手続後、当協会による審査を経て、「認定登録医療経営士3級」として、「認定登録番号付会員証」を交付します。

当協会は、国民に対して安全・安心な医療を提供できる基盤を築くために、医療と経営の本質を学び実践する、現場感覚を備えた人材の育成、「民」主役の医療の確立を目指す——等を急務として取り組むことを目的に掲げています。

この目的を達成するための事業として、「医療経営士」(1級・2級・3級)の資格認定、そのための認定試験の実施等を行います。

「医療経営士」とは、医療と経営の知識を習得し、その知識と経験を駆使して病院が抱える様々な問題や課題を迅速に解決して、安心・安全で質の高い医療活動ができるように病院経営をサポートする人材です。

なお、第1回「医療経営士2級」資格認定試験、および第3回「医療経営士3級」資格認定試験は、6月5日(日)に実施します。

*注：3月13日(日)実施第2回「医療経営士3級」資格認定試験において、東北地方太平洋沖地震の影響により受験できなかった方を対象に、追試験および振替試験を実施します(詳しくは当協会ホームページに掲載※<http://www.JMMPA.jp/>)。

そのため受験者数、合格者数の累計は3月29日現在の暫定値です。



◆第2回「医療経営士3級」資格認定試験 結果概要

①受験申込者	: 517 人	
②受験者	: 377 人	(受験率 (②/①) =72.9%)
③合格者	: 257 人	(合格率 (③/②) =68.2%)

④受験者の構成

(1)年齢別構成

29歳以下	75 人	(19.9%)
30歳以上～39歳以下	162 人	(43.0%)
40歳以上～49歳以下	98 人	(26.0%)
50歳以上～59歳以下	31 人	(8.2%)
60歳以上	11 人	(2.9%)

(2)男女別構成

男性	306 人	(81.2%)
女性	71 人	(18.8%)

(3)職業別構成

病医院勤務者	195 人	(51.7%)
医療関係企業勤務者	117 人	(31.0%)
大学・短大生	14 人	(3.7%)
その他	51 人	(13.5%)

(4)都道府県別構成 (上位5都府県/受験者の届け出住所)

東京都	95 人	(26.2%)
大阪府	48 人	(9.9%)
福岡県	33 人	(8.5%)
神奈川県	25 人	(7.0%)
埼玉県	20 人	(6.6%)

※②～④は追試験前の暫定値

[参考]

前回(第1回)「医療経営士3級」資格認定試験

①受験申込者	: 529 人	
②受験者	: 503 人	(受験率 (②/①) =95.1%)
③合格者	: 390 人	(合格率 (③/②) =77.5%)



◆〔参考〕累計「医療経営士3級」資格認定試験 結果(第1回、第2回の合計)

①受験申込者	: 1,046人	
②受験者	: 880人	(受験率(②/①) = 84.1%)
③合格者	: 647人	(合格率(③/②) = 73.5%)

④合格者の構成

(1)年齢別構成

29歳以下	109人	(16.8%)
30歳以上～39歳以下	294人	(45.4%)
40歳以上～49歳以下	174人	(26.9%)
50歳以上～59歳以下	61人	(9.4%)
60歳以上	9人	(1.4%)

(2)男女別構成

男性	531人	(82.1%)
女性	116人	(17.9%)

(3)職業別構成

病医院勤務者	332人	(51.3%)
医療関係企業勤務者	210人	(32.5%)
大学・短大生	18人	(2.8%)
その他	87人	(13.4%)

(4)都道府県別構成(上位5都府県/受験者の届け出住所)

東京都	160人	(24.7%)
大阪府	58人	(9.0%)
埼玉県	53人	(8.2%)
神奈川県	46人	(7.1%)
福岡県	44人	(6.8%)

※②～④は追試験前の暫定値



◆第2回「医療経営士3級」認定試験の概要

○認定試験の目的：

医療および医療経営に関する基礎知識、倫理／モラルにつき、「医療経営士3級（初級）」像に鑑み、その習得・到達度を測ることを目的とする。

○試験科目：

[医療サービス分野・基礎]

医療人としての基礎知識（医療界・医療機関の構造／医療関連産業論）

[医療サービス分野・総合]

医療史（医療法規・医療行政史／医療経営史／診療科目・医療技術の進化の歴史）

医療法規・医療行政の基礎知識

医療サービス概論（患者サービス論）

医療人としての倫理（生命倫理／医療倫理）

○試験時間・出題形式等

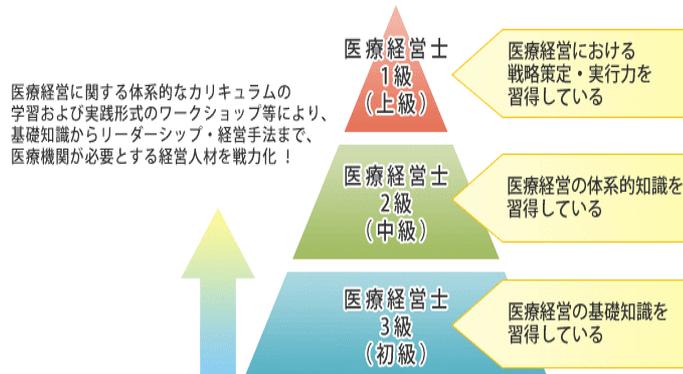
制限時間：80分／出題形式：多肢選択式・マークシート記入／出題問数：50問

◆「医療経営士」とは？

「医療経営士」とは、医療と経営の両面から病院を実践的にサポートできる人材です。現在の病院が抱える諸問題を迅速に解決し、安全・安心な医療活動ができるように全体最適化を実現します。

長らく“経営不在”と指摘されてきた医療界において、こうした能力は、医療機関が問われている「医療の質の向上と効率化」という二律背反するテーマを解決するために必須です。そのため「医療経営士」は、これからの医療現場を担う重要な人材だといえます。

等級別「医療経営士」の院内キャリアステージ像



◆2011年度 資格認定試験日程一覧

「医療経営士3級」

【第3回】2011年6月5日(日)

【第4回】2011年10月30日(日)

【第5回】2012年2月5日(日)

「医療経営士2級」

【第1回】2011年6月5日(日)

【第2回】2011年10月30日(日)

〈本件に関するお問い合わせ先は、下記までお願いします〉

一般社団法人 日本医療経営実践協会 事務局（担当：浜地／鈴木）

TEL：03-5296-1933 FAX：03-5296-1934

